

大学院園芸学研究科
環境園芸学専攻
園芸科学コース
ランドスケープ学コース
(博士前期課程)

2025年10月入学 秋期学生募集要項
2026年4月入学 学生募集要項

千葉大学
Chiba University

大学院園芸学研究科（博士前期課程）
2025年10月入学及び2026年4月入学 試験実施日程

園芸科学コース，ランドスケープ学コース

資格認定受付	5月20日（火）～21日（水）
願書受付	6月11日（水）～13日（金）
学力検査・口頭試問 等	8月18日（月）
合格発表	9月3日（水）

1 専攻及び募集人員

専攻名	コース名	入学定員	募集人員	
			2025年 10月入学	2026年 4月入学
環境園芸学専攻	園芸科学コース	125名	若干名	105名
	ランドスケープ学コース			
	国際環境園芸学コース（注②）		20名（注③）	若干名

（注①）あらかじめ第一志望の指導教員に教育研究内容等について問い合わせのうえ、受験の許可を得てから出願してください。

（注②）国際環境園芸学コースは、海外からの留学生（私費外国人留学生も含む）の受入れを前提にしたコースであり、日本人学生向けに園芸科学コース、ランドスケープ学コースで開講する授業科目を英語で実施するカリキュラムとなります。留学生以外の学生も本コースに出願することはできますが、履修する授業科目などは、英語又は日本語・英語併用が基本となるのでご注意ください。国際環境園芸学コースの募集要項は別に定めておりますのでご注意ください。

（注③）国際環境園芸学コースの10月入学における募集人員はおおよその人数となります。

2 出願資格

次の（1）～（11）のいずれかに該当する者

（注）※印の付いた年月は、2026年4月入学の場合です。2025年10月入学の場合は、2025年9月に読みかえてください。

- （1） 大学（学校教育法第83条に定める大学をいう。以下同じ。）を卒業した者及び2026年3月※に卒業見込みの者
- （2） 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者及び2026年3月※までに学士の学位を授与される見込みの者
- （3） 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び2026年3月※までに修了見込みの者
- （4） 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び2026年3月※修了見込みの者
- （5） 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び2026年3月※までに修了見込みの者
- （6） 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び2026年3月※までに学士の学位に相当する学位を授与される見込みの者

- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
- (9) 2026年3月*までに大学に3年以上在学し、本研究科において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
- (10) 2026年3月*までに外国において学校教育における15年の課程を修了し、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校における15年の課程を修了し、本研究科において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
- (11) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達したものと及び2026年3月*までに22歳に達するもの
- (注) 出願資格(9), (10), (11)については、12~13ページ「出願資格の認定手続きについて」を参照してください。

3 願書受付期間

期 間 2025年6月11日（水）から2025年6月13日（金）16時（必着）

原則、簡易書留郵便により送付してください。

出願用封筒に貼るラベルを印刷し封筒に貼り付けて、発送してください。

松戸地区事務課学務室窓口へ直接持参する場合は、以下の日時で受け付けます。（事前連絡は不要です。）

6月11日（水）、12日（木）14時~17時

6月13日（金）10時~12時

(注①) 書類に不備がある場合は受理できないことがあります。

(注②) 日本国外から直接出願する場合は、事前に松戸地区事務課学務室へ連絡のうえ、EMS等で送付してください。

(注③) 出願資格(9), (10), (11)により出願資格の認定を申請する者は、12~13ページ「出願資格の認定手続きについて」を参照してください。

【重要】

必ず第一志望の指導教員に事前に問い合わせ、受験許可の連絡を受けてから出願してください。受験許可を得ていない場合は出願を受け付けませんので、早めに問い合わせてください。

第二、第三志望の指導教員への出願時の問い合わせは不要です。ただし、出願者が第一志望の教員へ問い合わせる際に、第一志望の教員には第二、第三志望として出願する教員名を伝えてください。

※当該年度内での1指導教員あたりの博士前期課程学生の受入れ上限は園芸科学コース、ランドスケープ学コース、国際環境園芸学コース合計で4名までとなります。

4 出願手続き

出願しようとする者は、次の書類を取りそろえ、所定の期日までに提出してください。
大学所定の様式については、必要事項を入力の上、ご自身で印刷してください。

(1) 出願書類等

出 願 書 類	注 意 事 項 等
①入学願書・写真票・受験票	本学所定の用紙（入学願書は両面印刷してください。）
②成績証明書	出身大学の学長（学部長）もしくは、短期大学長、高等専門学校長又は専修学校長が作成したもの。 外国人留学生（外国の大学を卒業した者）は、出身大学の成績証明書
③卒業証明書 又は 卒業見込証明書	出身大学の学長（学部長）又は専修学校長が作成したもの。卒業見込みの者は、卒業後「卒業証明書」を提出してください。
④学位授与証明書	出願資格（2）に該当する者で独立行政法人大学改革支援・学位授与機構長が証明したもの。
⑤専攻科修了見込証明書	出願資格（2）に該当する者で短期大学長または高等専門学校長が証明したもの。
⑥学位授与を申請する旨の証明書	出願資格（2）に該当する者で短期大学長または高等専門学校長が証明したもの。
⑦検定料 30,000円 （注）現在国費外国人留学生の者及びダブルディグリー候補者は、検定料は不要です。	<p>下記により、必ず出願前に、検定料を払い込んでください。</p> <p>(1) 検定料払込期間： 2025年6月2日（月）から6月13日（金）まで</p> <p>(2) 払込方法： 「E-支払いサービス」を利用し、コンビニエンスストア、ペイジー、ネットバンキング、クレジットカードのいずれかにより払い込んでください。 ※払込手順等は、別紙「千葉大学 検定料払込方法」やE-支払いサービスWebサイトの「利用ガイド」を参照してください。ご不明な点は、同サイトの「よくある質問」を確認の上、E-支払いサービスサポートセンターに問い合わせてください。 ※事務手数料は各自で負担してください。</p> <p>(3) 払込後の手続： 収納証明書を入学願書の裏面に貼付し提出してください。収納証明書の取得方法は以下のとおりです。 ・コンビニエンスストア決済の場合：店舗で受け取ってください。 ・ペイジー、ネットバンキング、クレジットカード決済の場合：E-支払いサービスWebサイトの「申込内容照会」から印刷してください。</p> <p>(4) 一旦納入された検定料は、原則返還しません。ただし、検定料を誤って振込み、出願しなかった者が、所定の返還手続を行った場合は返還します。返還手続の詳細は、松戸地区事務課学務室に確認してください。なお、返還手続期限は2026年3月31日（火）となります。</p>

出 願 書 類	注 意 事 項 等
	<p>■ E-支払いサービス (https://e-shiharai.net/) インターネット上から、コンビニエンスストア、ペイジー、ネットバンキング、クレジットカードから希望の払込方法を選択の上、検定料の払込等ができるサービスです。 ※当サイトへの事前申込が必要です。 ※利用できる払込方法は大学により異なります。</p> <p>■ 海外から志願される方へ 日本国外在住の志願者についてはクレジットカードのみ利用できません。 クレジットカードでの払込後、E-支払いサービスWebサイトの「申込内容照会」から収納証明書を印刷し、入学願書の裏面に貼付してください。</p> <p>※英語版サイト (https://e-shiharai.net/ecard/) 外国人留学生向けの英語版サイトです。こちらはクレジットカード決済のみの案内となります。 決済後、印刷した「Result Page」を出願書類と共に提出してください。</p>  
<p>⑧返信用封筒3枚</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長形3号封筒 2枚 (うち1枚は切手貼付) ・角形2号封筒 1枚 	<p>長形3号封筒2枚(受験票送付用, 合格通知書送付用), 角形2号封筒1枚(入学手続き書類送付用)を用意し, あて名に自身の住所・氏名(入学願書に記載した氏名と同じ表記のもの)に記載してください。長形3号封筒1枚(受験票送付用)には, 460円分の郵便切手を貼ってください。</p>
<p>⑨受験許可証</p>	<p><u>在職のまま在学しようとする者は, 所属長の受験許可書(本学所定の様式による)</u>を提出することが望まれます。</p>
<p>外国人志願者は, 上記提出書類のほか下記の書類を提出してください。</p>	
<p>① 外国人留学生履歴書</p>	<p>本学所定の用紙</p>
<p>② 住民票の写し</p>	<p><u>市区町村発行のもの(在留資格・在留期間の記載したもの)</u>。登録していない場合は, パスポートの写しを提出してください。(本人の氏名, 生年月日, 性別, 在留資格を表示する部分及び日本国査証の部分)</p>

(注) 出願書類は, 黒のボールペンで自筆, 楷書で丁寧に記入, またはPC上で入力の上, 印刷してください。(消せるボールペンなどは使用不可)

出願資格(2)により出願し, 本入学者選抜に合格した者のうち, 学位授与の申請を行わなかった場合には, その旨を本研究科長宛速やかに文書で通知してもらうよう短期大学長または高等専門学校長に申し出てください。

【試験当日必要な書類】

試験当日必要な書類	注 意 事 項 等
TOEIC L&R の公式認定証、TOEFL 受験者用スコアレポート、または IELTS の公式成績証明書の 原本と写し (注) ただし、外国の大学を卒業した国費外国人留学生及び JICA 研修員は提出不要です。	学力検査中に 原本 を確認し、 写し を提出していただきます。 なお、千葉大学の出身者のみ、千葉大学で実施された TOEIC L&R - IP, TOEFL-ITP のスコアも認めます。 TOEIC L&R, TOEFL, IELTS いずれも、 2023年8月以降 に受験した公式認定証（デジタル公式認定証も可）、受験者用スコアレポートが有効となります。 ※TOEIC S&W は利用できません。 ※原本は、口頭試問時に返却します。

5 選抜方法及び期日

(1) 選抜方法

入学者の選抜は「学力検査（専門科目）」「英語」「口頭試問及び成績証明書」により行います。

※各 100 点満点の合計 300 点満点で評価します。

※外国の大学を卒業した国費外国人留学生、JICA 研修員及びダブルディグリー候補者には提出書類を審査の上、学力検査（専門科目）を免除することがあります。

※英語は提出された TOEIC L&R 等のスコアを換算いたします。

ただし、外国の大学を卒業した国費外国人留学生及び JICA 研修員は英語を免除します。

(2) 学力検査（専門科目）

第 1 志望の指導教員の所属する領域の指定する科目（指定科目）を選択して、出願時に申請してください。出願時に届け出た科目で受験しない場合は失格となります。また、専門科目にはコースごとの基礎知識を問う問題が含まれるものもあります。

コース	領域 (プログラム)	専門科目
園 芸 科 学	栽培・育種学	指定科目として、宇宙園芸学、果樹園芸学、蔬菜園芸学、花卉園芸学、作物学、遺伝育種学、植物細胞工学の中から第 1 志望の指導教員が指定する 1 科目を選択してください。
	生物生産環境学	指定科目として、土壌学、植物栄養学、植物病理学、応用昆虫学、環境調節工学、生物環境気象学、農産食品工学の中から、第 1 志望の指導教員が指定する 1 科目を選択してください。
	応用生命化学	指定科目として、分子生物学、細胞生物学、食品栄養学（食品化学を含む）、応用微生物学、生物化学および酵素化学、有機化学、生物資源利用学、天然物化学の中から第 1 志望の指導教員が指定する 1 科目を選択してください。
	食料資源経済学	指定科目として、フードシステム学、農業経営学、計量経済学の中から第 1 志望の指導教員が指定する 1 科目を選択してください。なお、専門科目には経済学についての基礎知識を問う問題が含まれます。

コース	領域 (プログラム)	専門科目
ラ ン ド ス ケ ー プ 学	環境造園計画学	指定科目として、地域計画学、風景計画学の中から第1志望の指導教員が指定する1科目を選択して下さい。
	環境造園デザイン学	指定科目として、庭園デザイン学、都市環境デザイン学の中から第1志望の指導教員が指定する1科目を選択して下さい。
	環境造園管理学	指定科目として、環境植栽学、緑地環境管理学の中から第1志望の指導教員が指定する1科目を選択して下さい。
	緑地環境システム学	指定科目として、緑地環境情報学を選択して下さい。
	緑地環境資源学	指定科目として、緑地生態学、再生生態学の中から第1志望の指導教員が指定する1科目を選択してください。
	環境健康学	指定科目として、緑地福祉学、健康機能植物学、環境教育学、自然セラピー学の中から第1志望の指導教員が指定する1科目を選択してください。

(3) 英語 (TOEIC L&R 等のスコア換算)

14 ページの換算式にて TOEIC L&R 等のスコアを英語の点数とします。

口頭試問の際に、TOEIC L&R の公式認定証 (デジタル公式認定証も可) , または TOEFL, IELTS 等の受験者用スコアレポートの原本を確認し、写しを提出していただきます。忘れずに持参してください。

(4) 合否判定基準

学力検査 (専門科目) , 英語, 口頭試問及び成績証明書の得点を合計した点数 (総合点※) の高い順に合格とします。ただし、科目ごとに 60 点未満となるものがある場合には、総合点にかかわらず不合格とすることがあります。

(※) 学力検査や英語を免除した場合の受験者に関する順位付けは、受験科目の合計した点数に基づき、その他の受験者とは別に行います。

(5) 学力検査等日時

期 日	試験内容	時 間
2025年8月18日(月)	専門科目	10時00分～11時30分
	口頭試問	13時00分～

(6) 学力検査の場所

千葉大学園芸学部で行います。

(7) 渡日前選抜について

国費外国人留学生または JICA 研修員及びダブルディグリーの候補者は、インターネットで口頭試問を受けることができます。その場合には、2025年5月20日(火)から2025年5月21日(水)までに学務室に申し出てください。

※追加の書類の提出を求める場合があります。

※JICA 研修生及びダブルディグリーの候補者は、所属大学等にて事前に口頭試問を行う場合があります。

6 注意事項

- (1) 学力検査に必要な事項を2025年8月15日(金)10時に園芸学部掲示板に掲示します。(遠方等で前日に来られない方は、試験当日、早めに来校し、掲示板で内容を確認してください。)
- (2) 試験時間中は必ず受験票を携行してください。
- (3) 出願手続き後の提出書類の内容変更は認めません。
- (4) 受理した出願書類はいかなる理由があっても返却しません。
- (5) 一度納入した検定料はいかなる理由があっても返還しません。ただし、検定料を誤って振込み、出願しなかった者が2026年3月31日(火)までに所定の返還手続を行った場合は、検定料の全額を返還します。詳細については松戸地区事務課学務室に確認してください。
- (6) 入学者選抜の過程で収集した個人情報は入学者選抜の実施のほか、管理運営業務、修学指導業務、入学者選抜方法等における調査・研究に関する業務等を行うために利用します。
- (7) 志願票等に虚偽の記載をした者は、入学後であっても入学の許可を取り消すことがあります。

7 身体等に障害等のある入学志願者の事前相談

身体等に障害等があり、受験上(及び修学上)特別な配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、次により事前相談の申請を行ってください。

(1) 提出書類

- ① 事前相談申請書(用紙は松戸地区事務課学務室に請求してください。)
- ② 障害の程度及び必要とする具体的な措置等を掲載した医師の診断書等

(2) 事前相談の締切日:2025年5月21日(水)17時まで

(3) 申請書請求及び書類提出先:松戸地区事務課学務室

(4) 相談内容の検討

提出された書類に基づき、本学関係者で検討を行います。ただし、検討の過程において、本人、保証人又は出身大学関係者へ照会する場合があります。

8 合格者発表

日 時 2025年9月3日(水)13時(予定)

場 所 園芸学部掲示板に掲示するとともに園芸学部ホームページに掲載いたします。
(9月10日(水)まで)

注 意 合格発表後、合格者には、合格通知書を簡易書留郵便で送付します。電話やメールでの問い合わせは、本人でも回答いたしかねますのでご了承ください。

9 入学手続

千葉大学では、「WEB入学手続システム」を導入しています。合格者の皆様の利便性を図るため、システムを利用いただく事で大学への来校を不要とし、入学料納入もクレジットカード決済やコンビニ支払いとします。「WEB入学手続システム」や入学手続の詳細は千葉大学ホームページに掲載し、手続方法の案内を発送します。

下記のとおり入学手続きを行ってください。入学手続きを行わないと入学を辞退したものと見なしますので、十分注意してください。

(1) 入学手続日

【10月入学者の場合】

2025年9月11日(木)～17日(水)までに「WEB入学手続システム」にて入学手続きを行ってください。

【4月入学者の場合】

2026年3月19日(木)～25日(水)までに「WEB入学手続システム」にて入学手続きを行ってください。

(2) 入学時に要する経費等

①入 学 料 282,000円

②授 業 料 321,480円(年額642,960円)

※国費外国人留学生は入学料、授業料の納入は不要です。

(注) 入学料及び授業料等の改定が行われた場合には、改定時から新入学料及び新授業料等が適用されます。

【10月入学者の場合】

入学後の後期分授業料は11月に、前期分授業料は4月に預金口座振替により納入願います。口座振替手続等についての詳細は入学手続の際に改めてお知らせします。また、入学して2年目から、後期分授業料は10月が口座振替の月となります。

【4月入学者の場合】

入学後の前期分授業料は5月に、後期分授業料は10月に預金口座振替により納入願います。口座振替手続等についての詳細は入学手続の際に改めてお知らせします。また、入学して2年目から、前期分授業料は4月が口座振替の月となります。

また、入学料及び授業料が免除される制度があります。詳細は、千葉大学ホームページ(<https://www.chiba-u.ac.jp/students/payment/exemption.html>)をご覧ください。

③学生教育研究災害傷害保険料 2,430円(2年分) 全員加入

(正課中、学校行事中、課外活動中、通学中における傷害事故に対して補償するものです。また、他人にケガをさせたり、他人の財物を損壊したりした場合の補償も含まれます。保険料の改定が行われた場合には、改定時から新保険料が適用されます。)

10 昼夜開講制について

園芸学研究科では、教育上特別の必要があると認めるときは夜間その他の時間又は適切な時期に研究指導等を受けることができます。

希望者は、事前に松戸地区事務課学務室及び志望する指導教員に照会してください。また、その旨願書に明記してください。

11 早期修了について

博士前期課程の修了要件は2年以上在学し、所定の単位を修得し、かつ必要な研究指導を受けたうえ、論文の審査及び最終試験に合格することとなりますが、在学中、優れた業績を上げた者については1年で修了できます。

12 他の大学院（博士前期課程）に在籍していた者の単位及び在学期間の取扱いについて

博士前期課程に入学する前に修得した単位を当該課程において修得したものとみなす場合であつて、当該単位の修得により当該教育課程の一部を履修したと認めるときは、当該単位数、その修得に要した期間その他を勘案して1年を超えない範囲で園芸学研究科が定める期間在学したものとみなすことができます。ただし、この場合においても、当該課程に少なくとも1年以上は、実際に在学する必要があります。希望者は、事前に学務室及び志望する指導教員に照会してください。また、その旨願書に明記してください。

13 長期履修学生制度について

職業を有している等の社会人学生で、1年間または1学期間に修得可能な単位数や研究指導を受ける時間が制限されるため、本研究科の標準修業年限（前期課程は2年間）を超えて在学しなければ課程を修了することが出来ないと考える者に対して、申請に基づき、大学が審査し、最長4年間の修業年限で在学し、計画的に課程を修了することにより学位の取得を認める制度です。ただし、長期履修学生として認められた期間の授業料は、標準修業年限の2年間（4学期）の総額を在学学期で除した額を分割して支払うこととなります。希望者は、事前に学務室及び志望する指導教員に照会してください。また、その旨願書に明記してください。

14 ダブルディグリープログラム

園芸学研究科では、博士前期課程では清華大学建築学院（中国）、ボゴール農科大学（インドネシア）、パジャジャラン大学（インドネシア）、マヒドン大学（タイ）、南京農業大学（中国）、メイファールアン大学（タイ）、北京林業大学（中国）との「ダブルディグリープログラム」を実施しています。

このプログラムは、各協定大学との合意に基づいて、千葉大学の学位と協定大学の学位を取得できるものです。

15 入学試験に係る成績の開示について

本試験に関する成績の開示については、不合格者を対象に2026年5月7日（木）から2026年7月31日（金）までの間、受験者本人からの申し出により開示します。なお、手続きには受験票が必要となりますので、大切に保管しておいてください。

16 安全保障輸出管理について

千葉大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき、「国立大学法人千葉大学安全保障輸出管理規程」を定め、学生の受入れに際し、厳格な審査を実施しています。規制事項に該当する場合は、希望する研究活動に制限がかかる場合がありますので、ご注意ください。

17 書類の提出、問い合わせ先

〒271-8510 千葉県松戸市松戸6-4-8

千葉大学松戸地区事務課学務室

電話：047-308-8712, 8714

電子メール：engei-daigakuin@office.chiba-u.jp

園芸学研究科ホームページ：<https://www.h.chiba-u.jp/>

出願資格の認定手続きについて

2, 3 ページの出願資格(9), (10), (11)に該当する者の認定を次のとおり行います。

※よくあるお問い合わせ：

国内の4年制の大学を卒業(見込)の方は(1)、外国の4～5年制の大学を卒業(見込)の方は(3)、外国の3年制の大学を卒業(見込)の方は(6)で出願資格を満たしておりますので、本手続きは不要です。

4年制の大学を卒業していない社会人学生等の方は(11)に該当しますので、本手続きが必要です。

(1) 提出書類

○出願資格(9), (10)による出願者

提出書類	注意事項等
①入学試験出願資格認定申請書	本学所定の用紙
②成績証明書	出身大学の学長(学部長)が作成したもの。 ただし、外国において学校教育における15年の課程を修了(見込み)した者は、修了(見込)証明書及び成績証明書を提出してください。
③推薦書	出身大学の学長(学部長)が作成したもの。様式は任意とします。
④出身大学(学部)履修規程	卒業に必要な授業科目・単位数を明記したもの。

○出願資格(11)による出願者

提出書類	注意事項等
①入学試験出願資格認定申請書	本学所定の用紙
②成績証明書	最終出身学校の長が作成したもの。
③推薦書	有職者の場合、所属の長または指導的立場にある者が作成したものがのぞましいです。その他の場合は自己推薦書でも結構です。様式は任意とします。
④その他	審査に参考となるもの(学術論文及びそれに相当するもの)。

- ・出願資格(9), (10), (11)に該当する者は、出願前にあらかじめ松戸地区事務課学務室へお問い合わせください。
- ・本研究科が必要と判断した場合、研究経過証明書等の書類の提出を求めることがあります。

(2) 提出期間

2025年5月20日(火) から2025年5月21日(水) 16時(必着)

簡易書留郵便により以下まで送付してください。

送付先：〒271-8510 千葉県松戸市松戸648

千葉大学松戸地区事務課学務室

封筒表面に、朱書きで「出願資格審査書類在中」と記載してください。

(3) 審査の結果は、本人宛に通知します。

(4) 入学者選抜

2025年8月18日（月）に実施する学力検査科目、検査日時等すべて一般出願者と同様に行います。

(5) 書類の提出、問い合わせ先

〒271-8510 千葉県松戸市松戸6 4 8

千葉大学松戸地区事務課学務室

電話：047-308-8712, 8714

電子メール：engei-daigakuin@office.chiba-u.jp

園芸学研究所ホームページ：<https://www.h.chiba-u.jp/>

博士前期課程 英語スコア換算表

Conversion Table of English proficiency in Master's course

得点 Score	TOEIC L&R TOEIC IP	TOEFL iBT	TOEFL ITP	IELTS
100	830-	94-	585-	7-
99	825	92-93	582-584	
98	815-820		579-581	
97	805-810	90-91	576-578	
96	800	88-89	573-575	6.5
95	790-795		571-572	
94	780-785		568-570	
93	775	86-87	565-567	
92	765-770	84-85	562-564	
91	755-760	83	559-561	
90	750		556-558	
89	740-745	81-82	553-555	
88	730-735	79-80	550-552	
87	725	77-78	547-549	
86	715-720		544-546	
85	705-710	76	542-543	
84	700		539-541	6
83	690-695	74-75	536-538	
82	680-685	72-73	533-535	
81	675	71	530-532	
80	665-670		527-529	
79	655-660		524-526	
78	650	69-70	521-523	5.5
77	640-645	68	518-520	
76	630-635	66-67	515-517	
75	625	65	513-514	
74	615-620	64	510-512	
73	605-610		507-509	
72	600		504-506	5
71	590-595	62-63	501-503	
70	580-585	61	498-500	
69	575	59-60	495-497	
68	565-570	58	492-494	
67	555-560	57	489-491	
66	550		486-488	
65	540-545		484-485	
64	530-535	56	481-483	
63	525	54-55	478-480	
62	515-520	53	475-477	
61	505-510	52	472-474	
60	500		469-471	4.5
59	490-495	51	466-468	
58	480-485	49-50	463-465	
57	475	48	460-462	
56	465-470	47	457-459	
55	455-460		455-456	
54	450	45-46	452-454	
53	440-445		449-451	
52	430-435	44	446-448	
51	425	43	443-445	
50	415-420	41-42	440-442	4

博士前期課程 英語スコア換算表

Conversion Table of English proficiency in Master's course

得点 Score	TOEIC L&R TOEIC IP	TOEFL iBT	TOEFL ITP	IELTS
50	415-420	41-42	440-442	4
49	405-410		437-439	
48	400		434-436	3.5
47	390-395	40	431-433	
46	380-385	39	428-430	
45	375	38	426-427	
44	365-370		423-425	
43	355-360	36-37	420-422	
42	350	35	417-419	
41	340-345		414-416	
40	330-335	34	411-413	
39	325		408-410	
38	315-320	33	405-407	
37	305-310	32	402-404	
36	300		399-401	
35	290-295	30-31	397-398	3
34	280-285		394-396	
33	275	29	391-393	
32	265-270		388-390	
31	255-260	28	385-387	
30	250	26-27	382-384	
29	240-245		379-381	
28	230-235	25	376-378	
27	225	24	373-375	
26	215-220		370-372	
25	205-210		368-369	
24	200	23	365-367	
23	190-195		362-364	
22	180-185	22	359-361	
21	175		356-358	
20	165-170	21	353-355	
19	155-160	19-20	350-352	
18	150		347-349	
17	140-145		344-346	
16	130-135	18	341-343	
15	125		339-340	
14	115-120	17	336-338	
13	105-110		333-335	
12	100	16	330-332	
11	90-95	15	327-329	
10	80-85		324-326	
9	75		321-323	
8	65-70	14	318-320	
7	55-60		315-317	
6	50	13	312-314	
5	40-45	1-12	310-311	
4	30-35		307-309	
3	25		304-306	
2	15-20		301-303	
1	5-10		298-300	
0	0	0	0-297	0-2.5

園芸学研究科環境園芸学専攻（博士前期課程）における三つのポリシー

<p>学位授与の方針</p>	<p>1. 「自由・自立の精神」</p> <p>「園芸とランドスケープ」に関わる高度専門職業人として、環境園芸学の課題に対して、柔軟な思考能力と深い洞察に基づき、主体的に行動できる。加えて研究倫理を身につけている。</p> <p>2. 「地球規模的な視点からの社会とのかかわりあい」</p> <p>グローバルな視点からの柔軟な思考能力とコミュニケーション能力を修得して、地球社会と地域社会の双方の持続的な発展のために役立てることができる。</p> <p>3. 「専門的な知識・技術・技能」</p> <p>「園芸とランドスケープ」の高度専門職業人として必要な専門分野の深い学識に加えて、学際的で幅広い視野に立った教養を持ち、それらを活かして直面する課題の解決に向けた柔軟な思考と深い洞察が行える。</p> <p>4. 「高い問題解決能力」</p> <p>高度な専門的知識・技術を要する「園芸とランドスケープ」に関わる課題を、関連する分野の知識・能力を統合・整理し、他者とも適切に連携を図りながら解決できる。</p>
<p>教育課程編成・実施の方針</p>	<p>1. 「自由・自立の精神」を堅持するために</p> <p>「園芸とランドスケープ」に関わる高度専門職業人としての基本的な理念および倫理を理解するために、環境園芸学および職業倫理・研究者倫理に関する科目を基盤科目としておき、必修とする。園芸科学やランドスケープ学に関わる専門的な演習科目、特別研究科目を通して、高度専門職業人としての倫理や基本的素養を育み、科学的な方法論を習得させる。</p> <p>2. 「地球規模的な視点からの社会とのかかわりあい」を持つために</p> <p>国際性とコミュニケーション能力を育成するために、基盤科目として、アカデミックライティング科目や国際関係科目を選択必修科目として置く。また、専門科目として、演習科目や研究科目を置いて専門的・応用的なコミュニケーション能力を身につける。</p> <p>3. 「専門的な知識・技術・技能」を修得するために</p> <p>専門的な知識・技術・技能を育むために、コース毎に必修科目、選択必修科目、選択科目を置く。</p> <p>(ア) 専門必修科目：コースの共通の専門科目を必修とする。専門性を見取り図を学生に示し、学生の研究や学習の学問的な位置付けや社会における位置付けを理解させ、自身の研究の発展や科学技術マネジメント能力や政策立案能力を涵養する。</p> <p>(イ) 専門選択必修科目：専門カリキュラムの核であり、各専門分野の高度な知見と最新の方法論について講義する。コース毎に最低限の必要修得単位数を設定し、バランスのとれた履修を保証する。</p> <p>(ウ) 専門選択科目：2つの観点から設定する。第一の観点は、他大学からの進学者、大学院で新たな領域への展開を考える学生に、上記専門選択必修科目の基礎となる専門知識を提供することである。第二の観点は、自らの専門分野の裾野を広げ、広い視野で問題の発掘や解決に臨む知識や能力を身につけるために、関連する様々な学問分野の中から幅広く科目を選択して履修する。</p> <p>4. 「高い問題解決能力」を育成するために</p> <p>高い問題解決能力を育成するために演習科目を置き、特別研究によって探求的能力を身につける。</p> <p>5. 「学修成果の厳格な評価」のために</p> <p>・学修成果については、事前にシラバス等で提示する各授業目標への到達度によって、厳格かつ公正な評価を行う。授業科目の特性に応じて、以下のような適切な評価方法によって成績評価を行う。</p> <p>・講義科目では、試験、レポート、リアクションペーパー等でその達成度を評価する。</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・実験・実習・演習科目では、試験、レポート、口頭発表、実技等でその達成度を評価する。 ・学位論文は、審査基準と審査方法をあらかじめ明示し、それに基づき審査体制を整備したうえで、論文審査および最終試験を厳格かつ公正に行う。
入学者受入れの方針	1. 学位授与方針1に関して、園芸科学やランドスケープ学に関する強い興味を有し、関連する分野について深く学ぶ意思のある者
	2. 学位授与方針2の基礎となる英語について、リーディングやヒアリングができ、授業に参加できる基礎的能力を有する者
	3. 学位授与方針3の基礎となる園芸科学やランドスケープ学の基礎を理解した者

千葉大学の概要

千葉大学は、昭和24年5月31日付けで、当時千葉県内にあった千葉医科大学、同大学附属医学専門部及び薬学専門部、千葉師範学校、千葉青年師範学校、東京工業専門学校、千葉農業専門学校の各旧制国立諸学校を包括して、新製の国立総合大学として発足したものです。さらに、平成16年4月1日付けで国立大学法人千葉大学が設立され、千葉大学は同法人により運営されることとなりました。

新制国立大学として発足した当初の千葉大学は、5学部（学芸学部、工芸学部、園芸学部、医学部、薬学部）と1研究所（腐敗研究所）及び附属図書館からなっていましたが、昭和30年4月には大学院が設置され、その後も何度かの学部・研究科等の拡充改組を重ね、現在は、国際教養学部、文学部、法政経学部、教育学部、理学部、工学部、情報・データサイエンス学部、園芸学部、医学部、薬学部、看護学部の11学部、附属図書館、医学部附属病院、各センター等及び大学院に置かれる人文公共学府、専門法務研究科、教育学研究科、融合理工学府、園芸学研究院、医学薬学府、看護学研究院、医学研究院、薬学研究院により構成されるに至っています。

国立大学法人千葉大学のキャンパスは、西千葉、亥鼻、松戸、柏の葉、墨田の5キャンパスに分かれています。西千葉キャンパスはJR総武線西千葉駅前に位置する千葉市稲毛区弥生町の39万m²に及ぶメインキャンパスであり、ここに大部分の学部その他の施設が集中しています。亥鼻キャンパスは千葉市中央区亥鼻の台地に医学部、薬学部、看護学部及び医学部附属病院等が置かれています。また、松戸キャンパスには園芸学部、柏の葉キャンパスには環境健康フィールド科学センター等が置かれ、さらに2021年には墨田キャンパスが新設され、デザイン・リサーチ・インスティテュートが置かれています。

1. 希望する指導教員の決定

指導教員一覧に掲載している各教員の研究テーマを元に第一志望となる指導教員を決めたら、事前に問い合わせ受講許可を得てから出願してください。詳しい研究内容等は園芸学部・園芸学研究科のホームページ (<https://www.h.chiba-u.jp/>) から確認してください。

なお、研究指導は指導教員と副指導教員の複数の教員により行われます。(園芸科学コース, ランドスケープ学コースの副指導教員は入学後に決定します。)

また、各コース・領域により第二志望, 第三志望の指導教員をどのようにするか指定があります。(第二志望, 第三志望の指導教員への出願時の問い合わせは不要です。)

2. 指導教員一覧

(1) 園芸科学コース

①栽培・育種学領域 (栽培学分野, 育種学分野)

【栽培学分野】

指導教員の指定	第一志望の指導教員が栽培・育種学領域の場合には、領域内であれば第三志望まで認めます。	
氏名	研究テーマ (キーワード) および指定科目	備考
教授 渡辺 均	花卉, ペチュニア, カリブラコア, ダンギク, 交雑親和性, 種子発芽, 花卉セル成型苗生産, 屋上緑化, 壁面緑化 指定科目: 「花卉園芸学」または「遺伝育種学」から1科目を選択してください。	環境健康フィールド科学センター所属
教授 中野 明正	野菜, スマート園芸, 施設生産, 持続的生産, 苗生産技術, 灌水・施肥制御技術, 機能性野菜 指定科目: 蔬菜園芸学	
教授 菅野 明	野菜, アスパラガス, 野生種, 種間雑種, 分子育種, 雌性分化, 花芽分化, 分子遺伝, 植物遺伝資源 指定科目: 蔬菜園芸学	
准教授 國分 尚	花卉, フロックス, 遺伝子資源, フィールドワーク, 自生地, 分布, 種分化, 花色素, 植物系統地理 指定科目: 花卉園芸学	
准教授 淨閑 正史	野菜, 施設栽培, 養液栽培, 種苗生産, 栄養繁殖, 光質, 二次代謝産物, レドックス, 環境ストレス, 収量, 品質 指定科目: 蔬菜園芸学	
准教授 塚越 覚	野菜, 施設栽培, 養液栽培, 苗生産技術, 省力技術, 環境負荷軽減, 機能性野菜, 収量・品質向上 指定科目: 蔬菜園芸学	環境健康フィールド科学センター所属
准教授 深野 祐也	作物学, 雑草管理, 作物保護, 環境再生型農業, 生物多様性, 生態学, フィールドワーク 指定科目: 作物学	
准教授 大川 克哉	果樹園芸学, 摘果剤, 養液栽培, 根域制限栽培, 果実発育生理, 果実成熟生理 指定科目: 果樹園芸学	
准教授 齋藤 隆徳	果樹園芸学, 樹木生理, 休眠・萌芽制御, 分子フェノロジー, 遺伝子制御ネットワーク, ビッグデータ・データサイエンス 指定科目: 果樹園芸学	
准教授 黒沼 尊紀	花卉園芸学, トルコギキョウ, Ca 欠乏症, オタネニンジン, 屋上緑化, 環境改善効果, 環境影響評価 指定科目: 「花卉園芸学」または「遺伝育種学」から1科目を選択してください。	環境健康フィールド科学センター所属

指導教員の指定	第一志望の指導教員が栽培・育種学領域の場合には、領域内であれば第三志望まで認めます。	
氏名	研究テーマ（キーワード）および指定科目	備考
講師 出口 亜由美	花卉園芸学，花色，色素，病害抵抗性，環境応答，形態形成，エピジェネティクス，ダリア，カーネーション，ニチニチソウ 指定科目：花卉園芸学	
客員教授 遊川 知久	ラン科，熱帯植物，植物遺伝資源，育種，生息域外保全，植物園，分類学，分子系統，菌根共生 指定科目：花卉園芸学	

【育種学分野】

指導教員の指定	第一志望の指導教員が栽培・育種学領域の場合には、領域内であれば第三志望まで認めます。	
氏名	研究テーマ（キーワード）および指定科目	備考
教授 佐々 英徳	品種改良，分子遺伝，遺伝子組換え，遺伝子機能解析，花粉・雌ずい相互作用，自家不和合性 指定科目：遺伝育種学	
特任教授 高橋 秀幸	宇宙生物学，宇宙園芸，植物生理，環境応答，重力形態形成，水分屈性，植物ホルモン，ラッカセイ，キュウリ，アサガオ，イネ，オオムギ，シロイヌナズナ 指定科目：宇宙園芸学	国際高等研究基幹所属
特任教授 日出 間純	宇宙生物学，植物分子細胞生理学，紫外線生物学，重力・ストレス応答，環境適応，光シグナル伝達，オルガネラ動態，イネ，シロイヌナズナ，コケ，ミヤコグサ等のモデル植物 指定科目：宇宙園芸学	国際高等研究基幹所属
准教授 菊池 真司	染色体，品種改良，遺伝育種，細胞遺伝，核型解析，種分化，遠縁交雑，類縁関係，FISH 指定科目：遺伝育種学	
准教授 井川 智子	植物バイオテクノロジー，遺伝子組換え，受精，配偶子相互作用，タンパク質・遺伝子機能解析 指定科目：植物細胞工学	
准教授 南川 舞	果樹育種，統計遺伝学，分子遺伝学，データ科学，ゲノミック選抜，機械学習 指定科目：遺伝育種学	国際高等研究基幹所属

②生物生産環境学領域（物理環境分野，生物環境分野，化学環境分野）

【物理環境分野】

指導教員の指定	第一志望の指導教員が生物生産環境学領域の場合には，領域内であれば第三志望まで認めます。	
氏 名	研究テーマ（キーワード）および指定科目	備 考
教授 小川 幸春	農産工学，植物環境工学，農業気象・環境学，ポストハーベスト工学，食品工学，食品加工学，顕微構造解析，物性計測・評価，理化学特性，消化性評価・解析，植物性食品 指定科目：「農産食品工学」，「植物環境工学」，「生物環境気象学」から1科目を選択してください。	
准教授 彦坂 晶子	植物環境工学，農業気象・環境学，農産食品工学，植物生態生理学，スマート温室，植物工場，植物生育制御，環境応答，生理活性物質生産，遺伝子発現，生育モデル 指定科目：「植物環境工学」，「生物環境気象学」，「農産食品工学」から1科目を選択してください。	
助教 吉田 英生	植物環境工学，農産食品工学，農業気象・環境学，植物工場，月面農場，環境応答，地下部環境制御，物質収支，エネルギー収支，機能性物質生産 指定科目：「植物環境工学」，「農産食品工学」，「生物環境気象学」から1科目を選択してください。	
助教 濱 侃	農業気象・環境学，植物環境工学，農産食品工学，植物計測，リモートセンシング，農業気象，スマート農業，フェノタイプング，気候変化・気候変動 「生物環境気象学」，「植物環境工学」，「農産食品工学」から1科目を選択してください。	

【生物環境分野】

指導教員の指定	第一志望の指導教員が生物生産環境学領域の場合には、領域内であれば第三志望まで認めます。	
氏名	研究テーマ（キーワード）および指定科目	備考
教授◎野村 昌史	害虫防除, 天敵昆虫, 生活史, 分子系統学, 遺伝子解析, 種内変異解析, 生物多様性 指定科目: 応用昆虫学	
准教授 宇佐見俊行	植物病理学, 植物保護, 作物保護, 植物防疫, 植物病原菌, 土壌微生物, 糸状菌 指定科目: 植物病理学	
准教授 長 泰行	生態学, 行動生態学, 捕食者—被食者相互作用, 動物—植物相互作用, 植物の誘導反応, ギルド内捕食 指定科目: 応用昆虫学	

◎印は2027年3月31日で定年退職となる教員です。

【化学環境分野】

指導教員の指定	第一志望の指導教員が生物生産環境学領域の場合には、領域内であれば第三志望まで認めます。	
氏名	研究テーマ（キーワード）および指定科目	備考
教授◎坂本 一憲	植物栄養学, 根圏微生物学, 植物と微生物の共生関係, アーバスキュラー菌根菌, 根粒菌, 微生物肥料・農薬, 作物の環境ストレス耐性, 土壌の汚染と浄化 指定科目: 植物栄養学	
准教授 八島 未和	土壌肥料, 窒素と炭素の循環, 土壌と植物の相互作用, 安定同位体の利用 指定科目: 「土壌学」または「植物栄養学」から1科目選択してください。	
准教授 浦口 晋平	植物栄養学, 植物生理学, 分子遺伝学, 有害金属, 低肥料, 根端分裂組織, DNA 損傷, 遺伝子組換え植物, 分子育種 指定科目: 植物栄養学	
客員教授 石川 覚	植物栄養学, 植物生理学, 分子遺伝学, DNA マーカー育種, 有害化学物質, 無機分析, 土壌汚染, ファイトレメディエーション, 食の安全 指定科目: 植物栄養学	国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構農業環境研究部門（茨城県つくば市）所属
客員准教授 渡邊未来	環境分析化学, 森林の窒素汚染, 放射性セシウム汚染, 市街地土壌の微量元素 指定科目: 土壌学	

◎印は2027年3月31日で定年退職となる教員です。

③応用生命化学領域（生命分子化学分野，生命資源化学分野）

【生命分子化学分野】

指導教員の指定	第一志望の指導教員が応用生命化学領域の場合には，領域内であれば第三志望まで認めます。	
氏名	研究テーマ（キーワード）および指定科目	備考
教授 児玉 浩明	転写後遺伝子発現抑制，RNA干渉，好熱菌発酵産物，腸内細菌 指定科目：生物化学および酵素化学	西千葉キャンパスで指導
准教授 土肥 博史	生物有機化学，生理活性糖鎖，糖脂質，有機構造解析，抗菌化合物，植物病原菌指定科目：有機化学	西千葉キャンパスで指導
講師 園田 雅俊	植物生理，植物分子生物学，生化学，遺伝子発現制御，植物香気成分，酵素的褐変 指定科目：「生物資源利用学」または「分子生物学」から1科目選択してください。	
講師 相馬亜希子	分子生物学，遺伝子発現制御，タンパク質合成，低分子RNA 指定科目：「分子生物学」または「応用微生物学」から1科目選択してください。	
講師 宮原 平	二次代謝産物，植物色素，花色，アントシアニン，配糖化酵素，アシル基転移酵素 指定科目：生物化学および酵素化学	西千葉キャンパスで指導
客員教授 宮本 浩邦	生化学，動物生理学，腸内細菌学，発酵工学，循環型農業，好熱菌 指定科目：生物化学および酵素化学	西千葉キャンパスで指導

【生物資源化学分野】

指導教員の指定	第一志望の指導教員が応用生命化学領域の場合には，領域内であれば第三志望まで認めます。	
氏名	研究テーマ（キーワード）および指定科目	備考
教授 江頭祐嘉合	食品化学，食品機能学，栄養生化学，分子栄養学，トリプトファン代謝，脂質代謝，食物繊維，抗炎症，培養細胞・動物を用いた食品の機能性評価，DNAマイクロアレイ 指定科目：食品栄養学（食品化学を含む）	
教授 天知 誠吾	環境微生物学，応用微生物学，食品微生物学，重金属汚染，放射性核種，ヨウ素と微生物，乳酸菌，耐酸性，殺菌技術 指定科目：応用微生物学	
教授 華岡 光正	植物分子生物学，葉緑体，光合成微生物，細胞内シグナル伝達，遺伝子発現制御，光環境応答，ストレス応答，生物時計，転写因子，ファイトケミカル，葉緑体工学，物質生産 指定科目：分子生物学	西千葉キャンパスで指導
准教授 平井 静	食品機能学，食品栄養学，分子栄養学，栄養生化学，培養細胞・動物を用いた食品の機能性評価，糖・脂質代謝，骨代謝，メタボリックシンドローム，骨粗鬆症 指定科目：食品栄養学（食品化学を含む）	
准教授 島田 貴士	植物細胞生物学，植物生理学，植物病理学，分子生物学，細胞内小器官，脂質，オイルボディ，病原糸状菌 指定科目：「分子生物学」または「細胞生物学」から1科目選択してください。	西千葉キャンパスで指導
講師 加川 夏子	植物化学，有機化学，薬物資源，医薬品，天然物，薬効成分，植物代謝，環境応答，定量分析，有機合成，分子構造解析 指定科目：「天然物化学」または「有機化学」から1科目選択してください。	

客員教授 山村 茂樹	環境微生物学, 生物工学, 生物学的環境浄化, ヒ素と微生物, 環境動態, 薬剤耐性細菌, 共耐性 指定科目: 応用微生物学	国立研究開発法人 国 立環境研究所所属
------------	--	------------------------

④食料資源経済学領域（フードシステム学分野, 資源環境経済学分野）

【フードシステム学分野】

指導教員の指定	第一志望の指導教員が食料資源経済学領域の場合には, 領域内であれば第三志望まで認めます。	
氏 名	研究テーマ（キーワード）および指定科目	備 考
教 授 ◎吉田 行郷	農業経営, 農福連携, 集落営農, 国産麦のフードシステム, 英国のフードシステム, 震災復興 指定科目: 農業経営学	
教 授 櫻井 清一	農産物流通, フードシステム, マーケティング, 関係性, 農 村多角化, 社会関係資本 指定科目: フードシステム学	
准教授 矢野 佑樹	アグリビジネス, マーケティング・サイエンス, 統計学, 農 業・環境政策, エネルギーと農業 指定科目: 計量経済学	

◎印は2027年3月31日で定年退職となる教員です。

【資源環境経済学分野】

指導教員の指定	第一志望の指導教員が食料資源経済学領域の場合には, 領域内であれば第三志望まで認めます。	
氏 名	研究テーマ（キーワード）および指定科目	備 考
教 授 栗原 伸一	農業計量経済学, 食品統計学, 実験経済学 指定科目: 計量経済学	
教 授 丸山 敦史	応用計量経済学, 数理モデリング, 農業経済学, 環境経済学, 意思決定論 指定科目: 計量経済学	

(2) ランドスケープ学コース

①環境造園計画学領域, 環境造園デザイン学領域, 環境造園管理学領域

【環境造園計画学領域】

指導教員の指定	第一志望の指導教員が環境造園計画学領域の場合には, 環境造園計画学領域, 環境造園デザイン学領域, 環境造園管理学領域の教員から第三志望まで認めます。	
氏名	研究テーマ(キーワード)および指定科目	備考
教授 古谷 勝則	自然環境の保全と利活用, 緑地計画, 環境教育, 自然体験活動, 技術者教育, エコツーリズム, 造園学原論, 歴史, 風景論, 国際比較, 生態系サービス, 里山, 自然公園, 都市緑地 指定科目: 風景計画学	
教授 齋藤 雪彦	都市計画, 農村計画, 地域計画, 都市オープンスペース, 生活空間, 集落, ツーリズム, 景観, レクリエーション, 土地利用・管理, 地域づくり 指定科目: 地域計画学	
准教授 霜田 亮祐	ランドスケープ論, 文化的景観, メモリアルプレイスの計画設計手法, 集合住宅地開発における自然環境の構造化, 都市・地域再生計画, 都市生態学 指定科目: 風景計画学	

【環境造園デザイン学領域】

指導教員の指定	第一志望の指導教員が環境造園デザイン学領域の場合には, 環境造園計画学領域, 環境造園デザイン学領域, 環境造園管理学領域の教員から第三志望まで認めます。	
氏名	研究テーマ(キーワード)および指定科目	備考
教授 章 俊華	ランドスケープデザイン, 緑地空間表現方法, 中国伝統造園文化, 緑地環境文化 指定科目: 庭園デザイン学	
教授 武田 史朗	ランドスケープデザイン, 建築とオープンスペースとの関係, 流域空間デザイン, 空間領域の認識, キャンパス計画, ランドスケープアーキテクチャにおける理論 指定科目: 庭園デザイン学	
教授 木下 剛	グリーンインフラの計画設計, エコデザイン, 公園デザイン, 公園再生, 環境施設の設計 指定科目: 都市環境デザイン学	

【環境造園管理学領域】

指導教員の指定	第一志望の指導教員が環境造園管理学領域の場合には、環境造園計画学領域、環境造園デザイン学領域、環境造園管理学領域の教員から第三志望まで認めます。	
氏名	研究テーマ（キーワード）および指定科目	備考
教授 柳井 重人	緑地環境管理、緑地機能評価、パブリックオープンスペース、パークマネジメント、緑地保全、まちづくり、パートナーシップ、アクションリサーチ 指定科目：緑地環境管理学	
教授 秋田 典子	土地利用マネジメント、コミュニティと緑、環境ガバナンス、自然と共生する空間創造、景観計画、復興とレジリエンス 指定科目：緑地環境管理学	
准教授 竹内 智子	植栽管理、歴史的庭園の復元、園芸文化とまちづくり、公園の再生整備、都市緑地政策、公園緑地行政、官民連携 指定科目：環境植栽学	
助教 近江 慶光	環境植栽、植栽管理、緑地管理技術、施工・管理、緑リサイクル、緑地保全、都市緑化 指定科目：環境植栽学	

②緑地環境システム学領域、緑地環境資源学領域

【緑地環境システム学領域】

指導教員の指定	第一志望の指導教員が緑地環境システム学領域の場合には、緑地環境システム学領域、緑地環境資源学領域の教員から第三志望まで認めます。	
氏名	研究テーマ（キーワード）および指定科目	備考
教授 梅木 清	森林動態、森林管理、生物間相互作用、野外調査、統計解析、コンピュータシミュレーション 指定科目：緑地環境情報学	

【緑地環境資源学領域】

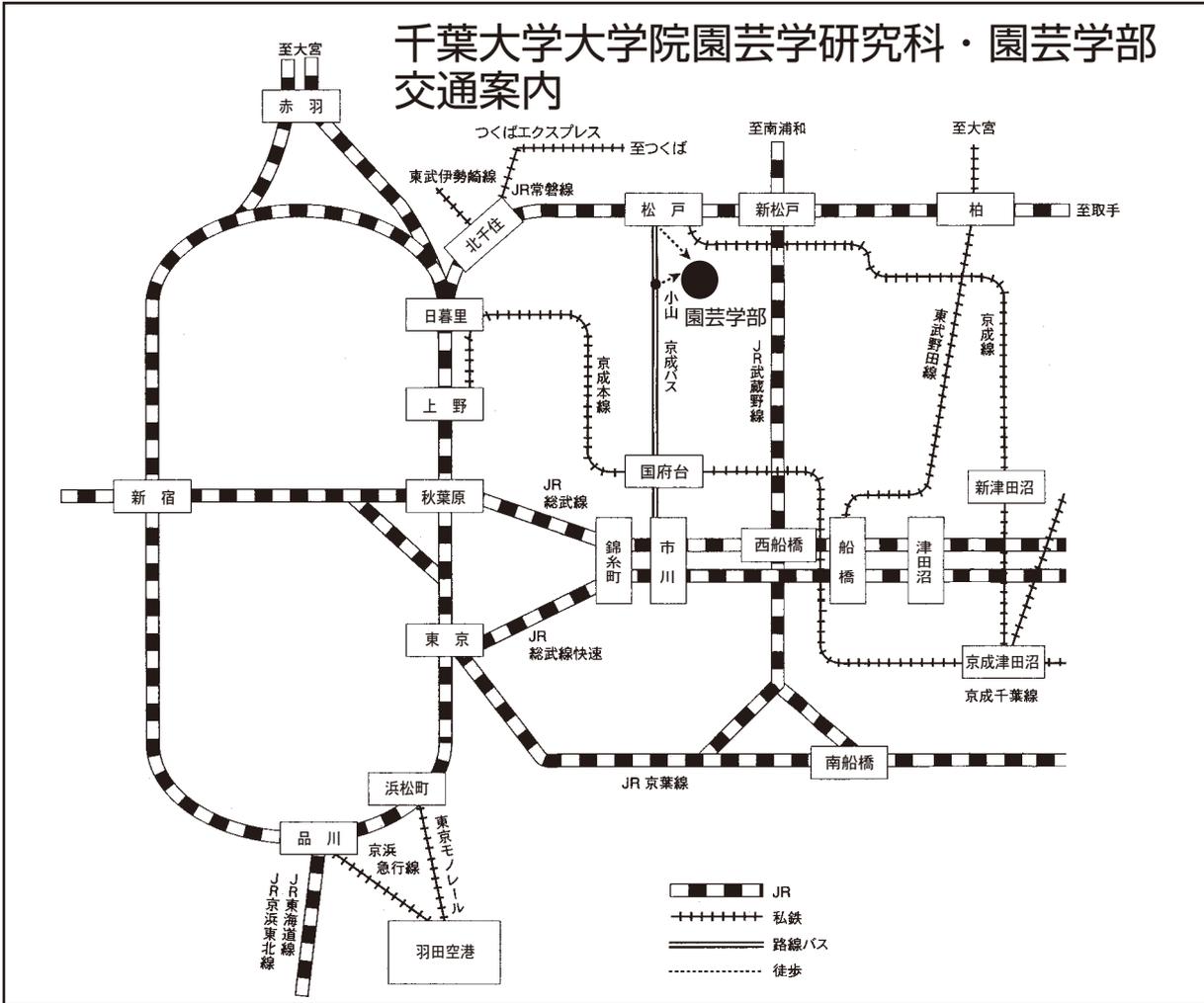
指導教員の指定	第一志望の指導教員が緑地環境資源学領域の場合には、緑地環境システム学領域、緑地環境資源学領域の教員から第三志望まで認めます。	
氏名	研究テーマ（キーワード）および指定科目	備考
教授 百原 新	植生史学、環境考古学、第四紀学、気候変動、生物進化、植生変遷、水湿地、自然再生 指定科目：緑地生態学	
教授 高橋 輝昌	緑地生態系、緑地土壌、土壌生物、土壌改良、物質循環、緑地造成・管理、リサイクル緑化 指定科目：再生生態学	
准教授 加藤 顕	リモートセンシング、GIS、景観生態学、3次元レーザー、森林科学、写真測量、生態系サービス、モニタリング 指定科目：再生生態学	
助教 渡辺 洋一	遺伝、植物系統地理、進化生態、植物個体群管理、生物多様性保全 指定科目：緑地生態学	

③環境健康学領域

【環境健康学領域】

指導教員の指定	第一志望の指導教員が環境健康学領域の場合には、領域内であれば第三志望まで認めます。	
氏名	研究テーマ（キーワード）および指定科目	備考
教授 岩崎 寛	緑地福祉，園芸療法，森林療法，アロマセラピー，病院緑化， 緑地の生理・心理的効果 指定科目：緑地福祉学	
准教授 三島 孔明	環境教育，食農教育(食育)，科学コミュニケーション，植物 文化，環境活動，社会園芸学，環境社会学，環境関連分野の 情報普及 指定科目：環境教育学	
講師 野田 勝二	果樹園芸学，カンキツ類栽培生理，香气成分と機能性，二酸 化炭素収支，人間植物関係学，園芸作業の福祉・療法的活用 指定科目：健康機能植物学	環境健康フィールド科 学センター所属 (主に柏の葉キャン パスで指導)
准教授 池井 晴美	自然セラピー，快適性，脳活動，自律神経活動，内分泌活 動，生理的リラックス，ストレス軽減，個人差，生体調整， 予防医学 指定科目：自然セラピー学	環境健康フィールド科 学センター所属 (主に柏の葉キャン パスで指導)

千葉大学大学院園芸学研究所・園芸学部 交通案内



松戸キャンパスマップ

